

世田谷区選挙管理委員会 第 33 回定例会会議録

- 1 日 時 令和 7 年 2 月 27 日 (木)
午前 10 時 00 分 開会
午前 11 時 00 分 閉会
- 2 場 所 選挙管理委員会室
- 3 出席者 委 員 長 山 内 彰
委員長職務代理 市 川 康 憲
委 員 岡 部 健 一
委 員 渡 邊 洋
事務局 長 好 永 耕 一
次 長 織 田 健 一
選挙担当係長 神 田 哲 平
主 査 中 山 陽 介
書 記 山 本 太 樹
- 4 議 題 別紙議題のとおり
- 5 議事経過 議事録記載のとおり
- 6 特記事項 なし

作 成 令和 7 年 2 月 27 日
作成者 中 山 陽 介

令和7年2月27日

第33回定例会議題

1 協議事項

(1) 投票所の変更について（資料No. 1）

2 その他

(1) その他

◆次回定例会等の日程・・・・出席者・開催時間にご注意ください。

3月3日（月） 全委員 午前10時00分～ 選挙管理委員会室

第34回定例会

【主な議題（予定）】

- ・選挙人名簿の登録及び抹消について
- ・在外選挙人名簿の登録及び抹消について
- ・令和7年3月3日調製の選挙人名簿登録者数の50分の1の数等について
- ・選挙人名簿の抄本及び在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表について
- ・会計年度任用職員の報酬額の決定及び告示について

議 事 録

1 協議事項

(1) 投票所の変更について、書記から説明し、資料No. 1のとおり決定した。

市川職務代理から、学校行事により変更する投票所があるが、可能な限り固定した方がいいのではないかと質問があり、事務局長から、投票所は本来区立施設を優先するが、投票区内に適した区立施設がない場合は、民間施設等を使用することとなる。民間施設の場合は、借用させてもらっている立場上、行事が投票日と重なった際は行事を優先させるしかない旨説明した。

岡部委員から、民間投票所との施設使用に関する取り決めはどのように行っているのか質問があり、事務局長から、一定期間使用させていただく旨の承諾書を徴しているが、実際の使用については選挙の都度確認を取っている旨説明した。

また、投票所変更に関する周知について、特別な取扱いとしている事項があるか質問があり、事務局長から、第56投票区及び第68投票区におけるチラシの各戸配布並びに第68投票区における案内対応について特別に追加をした旨説明した。

渡邊委員から、第68投票区の案内対応について、案内役からはオープンキャンパスの来場者と選挙人の区別がつかないのではないのか質問があり、事務局長から、案内看板を持つ等選挙人や大学関係者から案内役と一目でわかるようにすることで対応する予定である旨説明した。

また、投票区によって選挙人名簿登録者数に2倍以上の差異があるが、その経緯について質問があり、事務局長から、生活圏等の基準で投票区域を設定しており、当初から各投票区同程度の数値とはなっていなかったこと、また、衆議院小選挙区割りの改定に伴う投票区域変更により差異が拡大している箇所もあることについて説明した。

2 その他

(1) 区議会第1回定例会において、次のとおり質問があり、その要旨及び答弁の内容について事務局長から報告した。

① 関口江利子議員

- ・投票用紙記入補助具の職員への用途の理解促進や適切な運用の徹底について
- ・実地研修における投票支援が必要な人への対応の確認、障害所管と連携した上での投票事務手引のアップデートについて

② ひえしま進議員

- ・SNS選挙、二馬力選挙など民主主義の危機に直面している選挙のあり方、政策を掲げない政党の出現などについての区長の所感について

③中塚さちよ議員

- ・選挙のフェイクニュースに関して、ホームページを活用したメディアリテラシーに関する啓発について
- ・上記の取組についての区内大学との連携等について
- ・出前授業における未来の有権者やその家族へのメディアリテラシーに関する周知啓発について

(2) 市川職務代理から、選挙公報の原稿に二次元コードを掲載している候補者が多くいるが、二次元コードを読み込むことにより表示されるホームページに関して規制はないのか質問があり、事務局長から、インターネットを利用した選挙運動について原則として自由であり、規制されていない旨を説明した。

(3) 第34回定例会は令和7年3月3日(月)午前10時から開催すること及び主な議題について確認した。